

ただいま架設中！ ～ひとまる大橋 上部工～

もとまちひとまる すこなか
◇ (都) 元町人麿線・須子中線 ◇

整備概要



現在、架設工事中の「ひとまる大橋」は高津川河口から数えて4番目の道路橋です。
幅員が狭く老朽化した、主要地方道益田阿武線・高角橋（たかつのばし/土木遺産認定）の代替として整備しており、架橋位置は高角橋から400m程度上流になります。

現在の状況 ～いよいよ対岸へ～



送り出し準備（桁の組立作業）



送り出し状況（手延べ機）

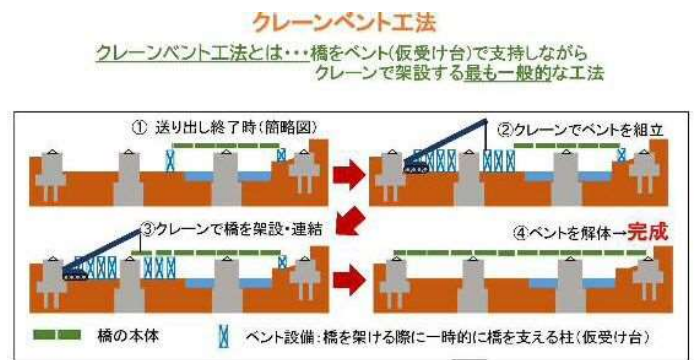


送り出し架設完了

写真提供 JFE-e (株)

令和3年2月15日に、対岸（左岸側）の橋脚に送り出した桁が無事到達しました。

今後は残りの桁をクレーンで架設（クレーンベント工法）していきますが、橋桁が徐々に伸びていき、周囲の風景に爽やかな青色のアクセントが加わる様子をご覧ください。



※図はJFE-e (株) 作成の「ひとまる通信」より転載

○現場でのエピソード

県内では比較的温暖な益田地域ですが、1月中旬頃の強烈な寒波では、鋼材に雪が付着して「つらら」が発生、これを溶かすためのバーナーを県外から急遽手配したそうです。

高津川は川幅もあり、比較的海に近いので風が強い日が多いですが、架橋現場のみなさんは寒風の中、日々架橋工事に携わっておられます。これからもどうかご安全に！

◆コロナ禍の中で ~プレゼンルーム開設中~

昨年10月のオープン以来、地元をはじめ多数の方に訪問いただいています。

現場の近く（高津公民館の隣）にあり、2階にあることから架橋現場が一望できます。

図面や工事中の写真、橋に関連する書籍、模型など大人も子供も橋に興味をわくように工夫した展示がしてありますので、どうぞ気軽にお立ち寄り下さい。



橋の関連本も多数（窓越しに現場を一望）



縮尺1/50模型（紙等で益田県土X製作）

※開設時間 平日9:00～16:00
換気や消毒液配置など感染症対策を実施中

なお、現場見学会については、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大を考慮して当面見合わせておりますので、何卒ご了承下さい。

今後も、完成まで安全第一で進めていきますので温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

<ひとまる大橋の概要>

- 橋梁形式 鋼3径間連続合成細幅箱桁橋
橋長246m 幅11.5m 車道部幅員7.0m 歩道部幅員3.5m
- 上部工施工業者 JFEエンジニアリング（株）中国支店